軽量樹脂製敷板

スーパージュライト・ジュライト

お客様の要望から生まれたコンパクトサイズの便利なプラスチック製敷板

BOLFER BOLENG

玉

ISO14001認証工場 にて再生ペレットから 製品まで一貫生産を しています。

1枚あたり4.5~ 11.5kg。運賃も安く、 重機を使わず簡単に 敷き詰められます。

下地に強度があれば 車両総重量 80t相当 にも十分耐えられま

スタパーチェライイト ハーフL

ステパーグをランイト・ハーフS

野野心 ハーフ S

71-75 910_{mm} × 910_{mm} 71-7L 455_{mm} × 1,820_{mm}

71-7-S 910_{mm} × 910_{mm} 455_{mm} × 1,820_{mm}

スーパージュライト36 パーラミ 910mm×910mm 455mm×1,820mm スーパーラュライトM2 71-75 1,000mm×1,000mm 500mm×2,000mm

910_{mm} × 910_{mm}

-ルハウス周り、あぜ道、畜産現場、出入口の養生、作業現場、重量物の搬出入等 さまざまな用途でお使いいただけます! (オプション:手持穴加工もできます)











再生ポリエチレン樹脂製なので・・・・・リサイクルが可能です。



衝撃に強く圧力に耐え られる丈夫な製品です。



完全耐水の為、 長く使用可能です。



柔軟性があり、十地の 形状に馴染みやすい製 品です。



絶縁性に強く 物性劣化しにくい 製品です。



使用時外気温の範囲 は-15℃~50℃前後 です。



塩害等の錆びや腐食に 強く、薬品 (酸・アル カリ)に耐性がある。



ギ打ち・穴あけ・カッ ト等が可能。電動工具 で加工できます。



汚れが付きにくく、 簡単に洗い落とせます。



鉄板に比べ、抜群の積 載効率で、配送費の大 幅コストダウン。

商品名	寸 法 _(mm)	総厚(mm)	断面仕様(mm)	重量(kg)	エコマーク	NETIS	NNTD	ジョイント用接続穴
♠ ジュライト6 ハーフ L	455×1,820	6	表面シボ加工	4.5	0	-	0	4-φ25
♠ ジュライト10 ハーフ L	455×1,820	10	表面シボ加工	7.5	0	-	0	4-φ25
❸ ジュライト6 ハーフ \$	910×910	6	表面シボ加工	4.5	0	-	0	4-φ25
B ジュライト10 ハーフ S	910×910	10	表面シボ加工	7.5	0	-	0	4-φ25
◎ スーパージュライト36 ハーフ L	455×1,820	15	厚み12 + 表面凸3	9	0	0	0	4-φ25
○ スーパージュライトM2 ハーフ L	500×2,000	15	厚み12+表面凸3	11.5	0	0	0	4-φ25
	910×910	15	厚み12+表面凸3	9	0	0	0	4-φ25
▶ スーパージュライトM2 ハーフ \$	1,000×1,000	15	厚み12 + 表面凸3	11.5	0	0	0	4-φ25

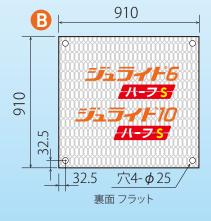
※素材の性質で、外気温により敷板の寸法が変動いたします。

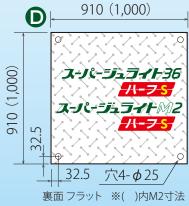
※23℃における寸法(mm)

手持ち穴 加工もできます



1,820 (2,000) (500)スーパージュライト36 -バーフし スーパージュライトM2 ハーフー 455 32. 32.5 穴4-**φ**25 裏面 フラット ※()内M2寸法





*本製品は使用環境により変動する場合があります。

ジュライト・スーパージュライトは仮設、養生用の再生ポリエチレンを主体とした軽量な環境 対応樹脂製品です。樹脂の特性を活かした敷板として様々な用途にご利用いただけますが、 敷き鉄板ほどの強度はなく、敷設する地面の保持力の強さに影響を受けます。ご利用になる 前に取り扱いの注意をご覧になり、安全にご使用下さい。



- U字溝や穴、空洞等を塞ぐ用途での使用は出来ません。
- クレーンのアウトリガー用敷板や下地としての使用などは出来ません。
- 軟弱地盤や急な傾斜地等での使用はしないでください。
- ジュライト・スーパージュライト(ニューダイコク板を含む)上での車両走 行にあたり、急発進、急停車、急ハンドル等の操作はしないでください。 板がずれたり、飛ばされたりする恐れがあります。ずれ防止に結束バンド 等で連結した場合も上記操作により、はずれる場合があります。
- 強風あるいは突風が吹く環境下では、板が飛ばないようアンカー等で、下地 に固定してください。台風など危険が予想される場合は敷板を撤去ください。 また、水に浮きますので、大雨等で流されないよう固定してください
- ■溶接作業等の下敷きとしてお使いの場合には、防炎シートを上に敷いて 使用してください。板の上で、焚火等直火のあたる使用は出来ません。



- ●ショベルやバケット等による、鋭角な当て、バーナー等の火花、砕石の踏み つけ等で、裂けや傷等がつく場合があります。
- 段差のある場所で車両等が乗った場合、敷板がせん断する場合があります。
- ●使用時、外気温の範囲は-15~50℃前後です。
- 気温の高低により敷板の寸法が伸縮します。特に閉じられた床全面に敷 き詰める場合には気温差による伸縮に留意し、隙間を空けるなどの対策 をしてください
- 例) 冬場に室内の床面いっぱいに隙間なく敷き詰めると夏場に板が延びて床面が盛り 上がります。夏場は逆になります。弊社ホームページQ&Aの詳細をご参照ください
- 下地がコンクリート・アスファルトの場合は熱による反りが発生する場合 がありますので、アンカー等での固定を推奨します。



京葉興業株式会社

〒272-0805 千葉県市川市大野町2-648-2 TEL:**047-337-9116** FAX:**047-337-9239** E-mail:**info@e-keiyo.jp**



http://www.keiyo-kogyo.jp/

販 売

株式会社建築システム

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-6-3 オギソビル2F TFL 03-3221-7211 FAX 03-3221-7215

https://www.arc-s.co.jp/daikoku/

